

➤ 1時間でわかる臨床でしか使えない脳卒中リハビリ

学生指導の目的と 指導方法とは？

BSC college

知識と臨床を繋ぐ
脳外臨床大学校

① 学生指導の目的

③ 課題の目的と提示の方法

② バイザーの役割

④ 自主的に動く学生を育てる指導方法

講師：脳外臨床研究会 会長
作業療法士 山本秀一郎



学生の目的と学生指導の目的とは？

＜学生の目的＞

＜学生指導の目的＞

学生の目的と学生指導の目的とは？

<学生の目的>

実習の合格

卒業

国家資格の取得

+

臨床の体験

<学生指導の目的>

バイザーを通して

『希望と興味』

の獲得

学生の心理



実習の合否
への不安

リハビリへの
期待

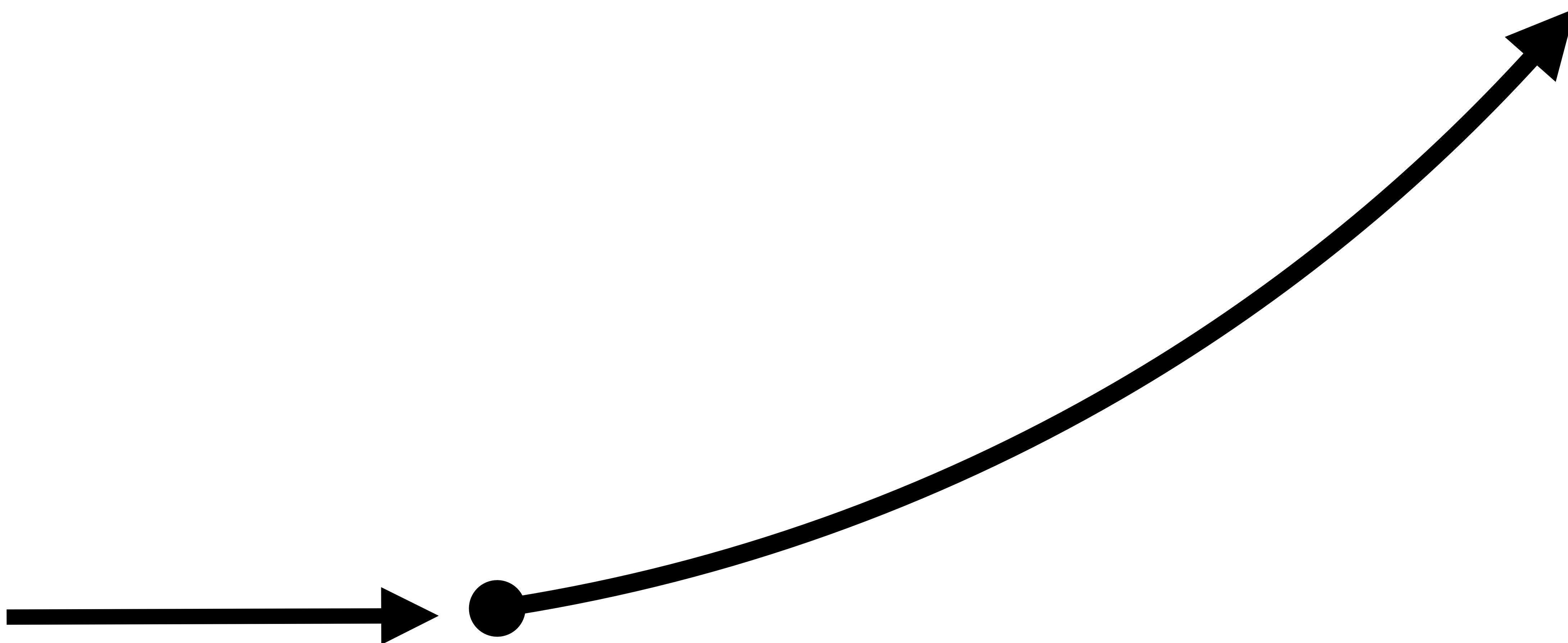
バイザーの対応によって変化する

バイザーの役割とは？

学生のデマンドをニーズ化した目標を叶えるためにサポートすること

バイザーの役割とは？

セラピストの
ゴールとは？



リハビリの目的とは？

リハビリとは身体的、精神的、社会的に最も適した生活水準の達成を可能とすることによって、各人が自らの人生を変革していくことを目指し、且つ時間を限定した過程である

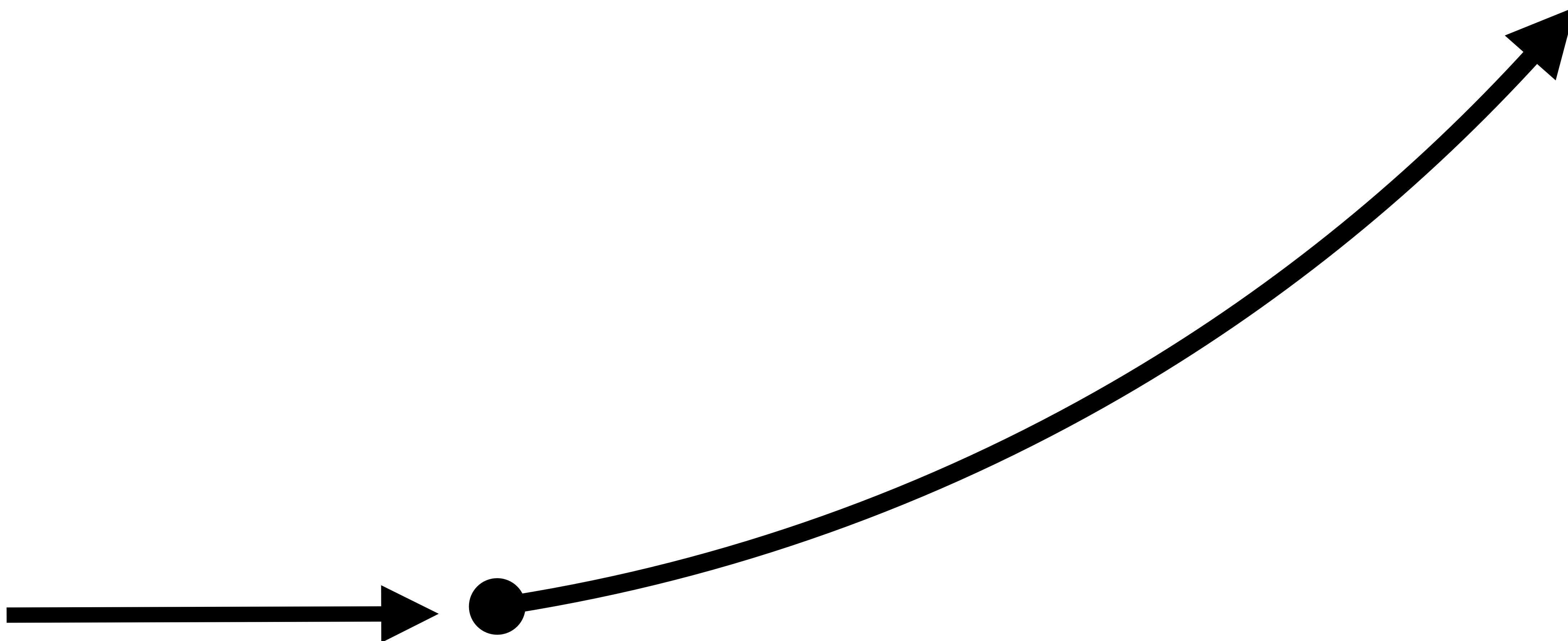
身体的、精神的、社会的に最も適した生活水準とは？

re (再び) + habilis (適した)、
すなわち「再び適した状態になること」などの意味を持つ
フルリカバリーを目指す!!

バイザーの役割とは？

セラピストの
ゴールとは？

フルリカバリー



バイザーの役割とは？

セラピストの
ゴールとは？

フルリカバリー

どうすれば、希望や興味を持ってくるれるの？

バイザーの役割

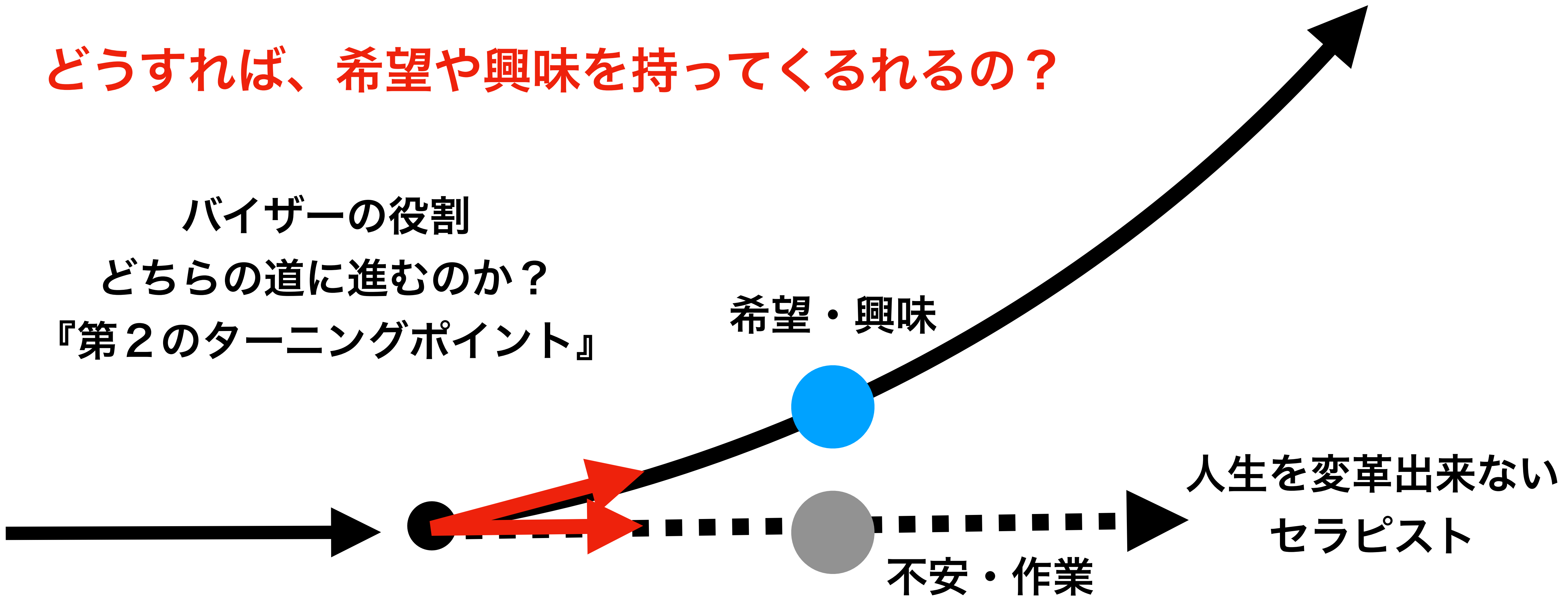
どちらの道に進むのか？

『第2のターニングポイント』

希望・興味

不安・作業

人生を変革出来ない
セラピスト



バイザーの役割とは？

学生のデマンドをニーズ化した目標を叶えるためにサポートすること

やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かじ。

話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば、人は育たず。

やっている、姿を感謝で見守って、信頼せねば、人は実らず。

バイザーの役割とは？

学生のデマンドをニーズ化した目標を叶えるためにサポートすること

目的は何？

目的

やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、ほめてやらねば、**人は動かじ。**

目標達成・成長には
行動が必須

バイザーの役割とは？

学生のデマンドをニーズ化した目標を叶えるためにサポートすること

動いてもらうためにすべき事は？

やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かじ。

やることを見せて、その方法・考え方を伝え
それを真似させなければいけない

バイザーの役割とは？

学生のデマンドをニーズ化した目標を叶えるためにサポートすること

褒めるとは？

やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、**ほめてやらねば、**人は動かじ。

見守っている

+

合否

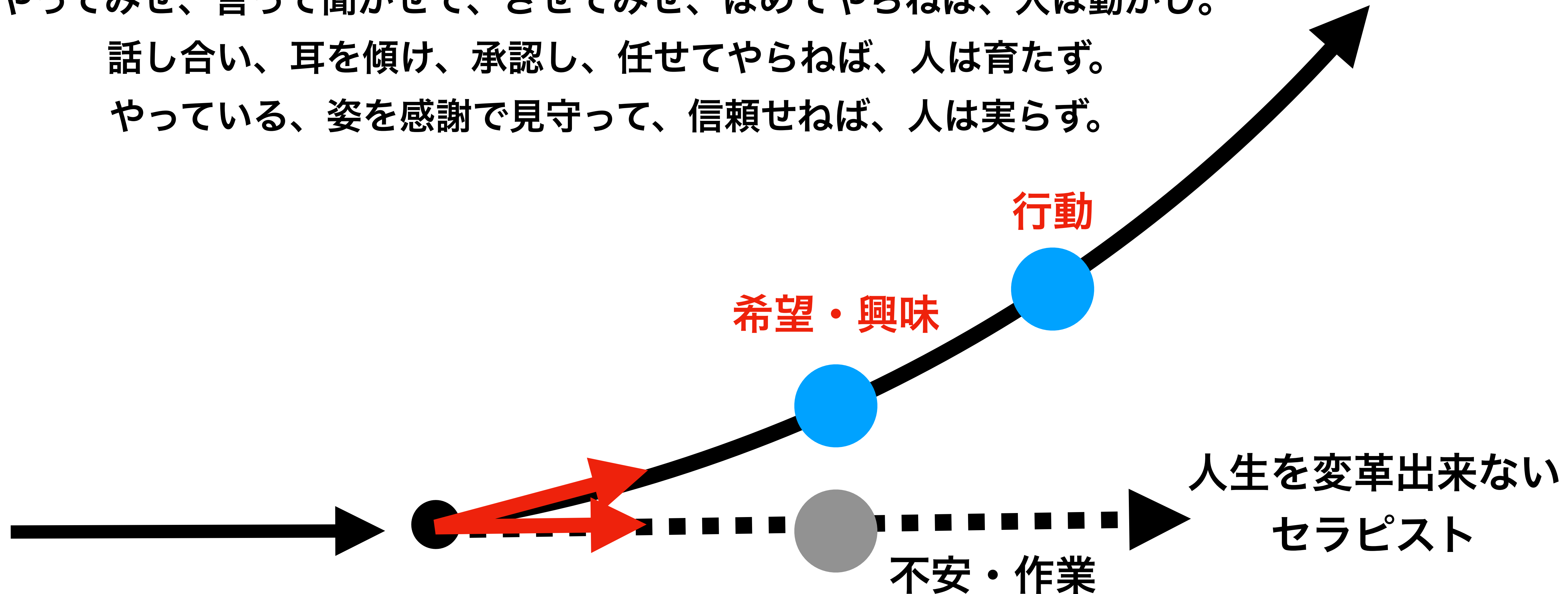
変化の有無

バイザーの役割とは？

セラピストの
ゴールとは？

フルリカバリー

やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かじ。
話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば、人は育たず。
やっている、姿を感謝で見守って、信頼せねば、人は実らず。



バイザーがはじめるにすること

学生のデマンドをニーズ化した目標を叶えるためにサポートすること

① どんなセラピストになりたいのか？
デマンドの聴取

学生自身に
考えさせる

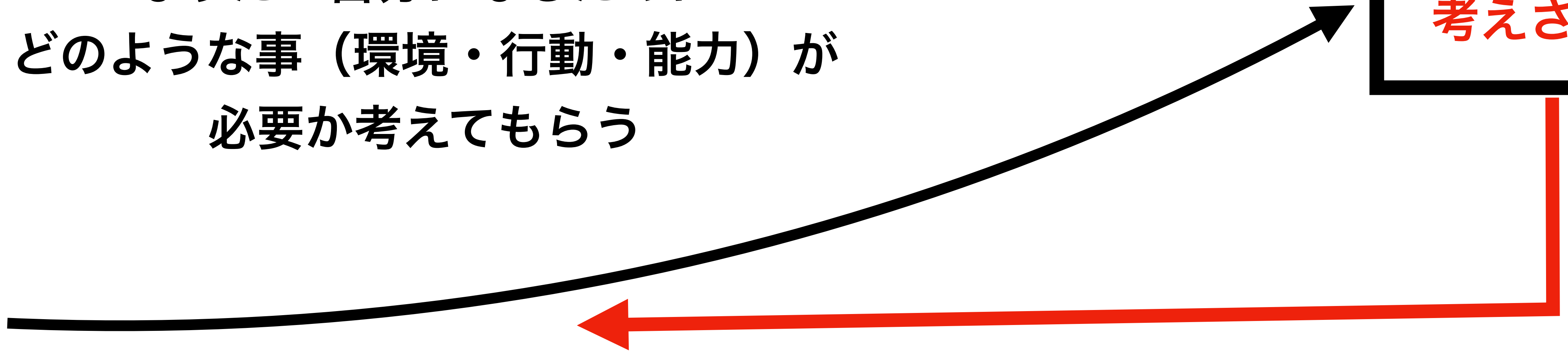
バイザーがはじめるにすること

学生のデマンドをニーズ化した目標を叶えるためにサポートすること

②デマンドのニーズ化（目標設定）

なりたい自分になるために
どのような事（環境・行動・能力）が
必要か考えてもらう

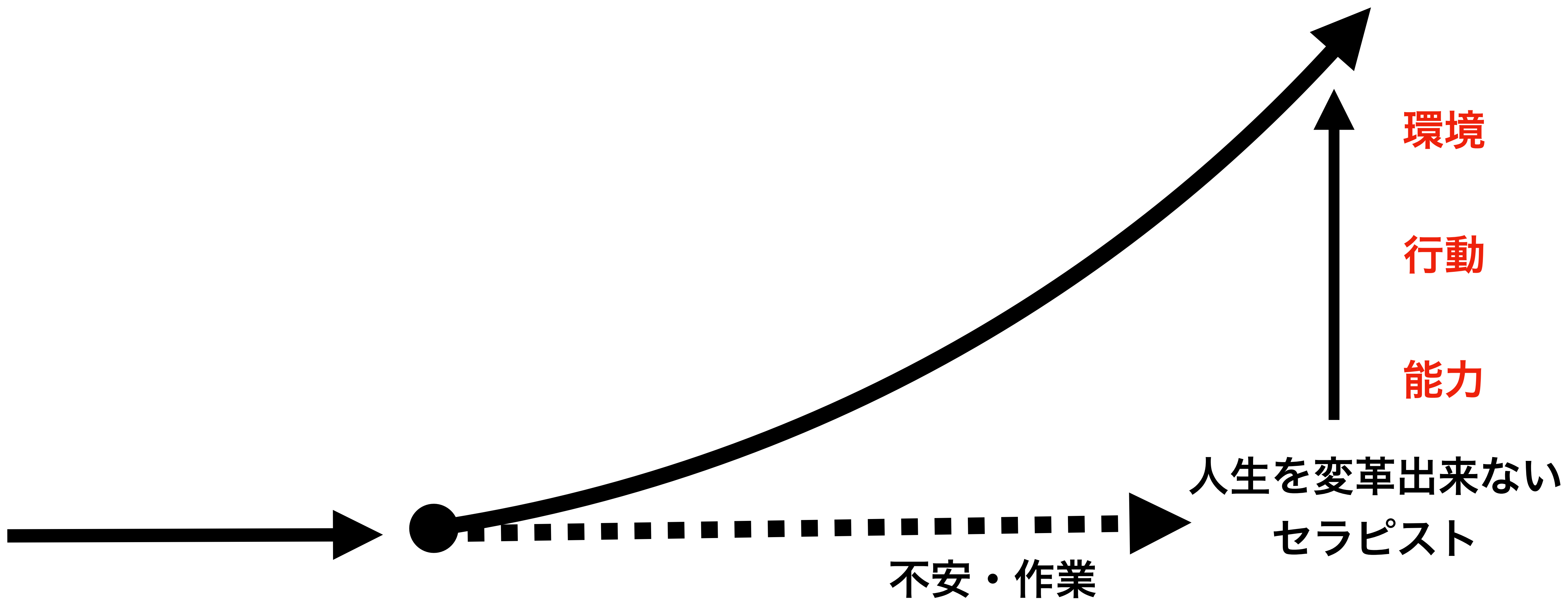
学生自身に
考えさせる



バイザーの役割とは？

セラピストの
ゴールとは？

フルリカバリー



バイザーがはじめにすること

学生のデマンドをニーズ化した目標を叶えるためにサポートすること

③課題（デイリーやレポート）の意味を教える

課題：題や問題を与えること・・・
負担が増える?!

学生自身に
考えさせる



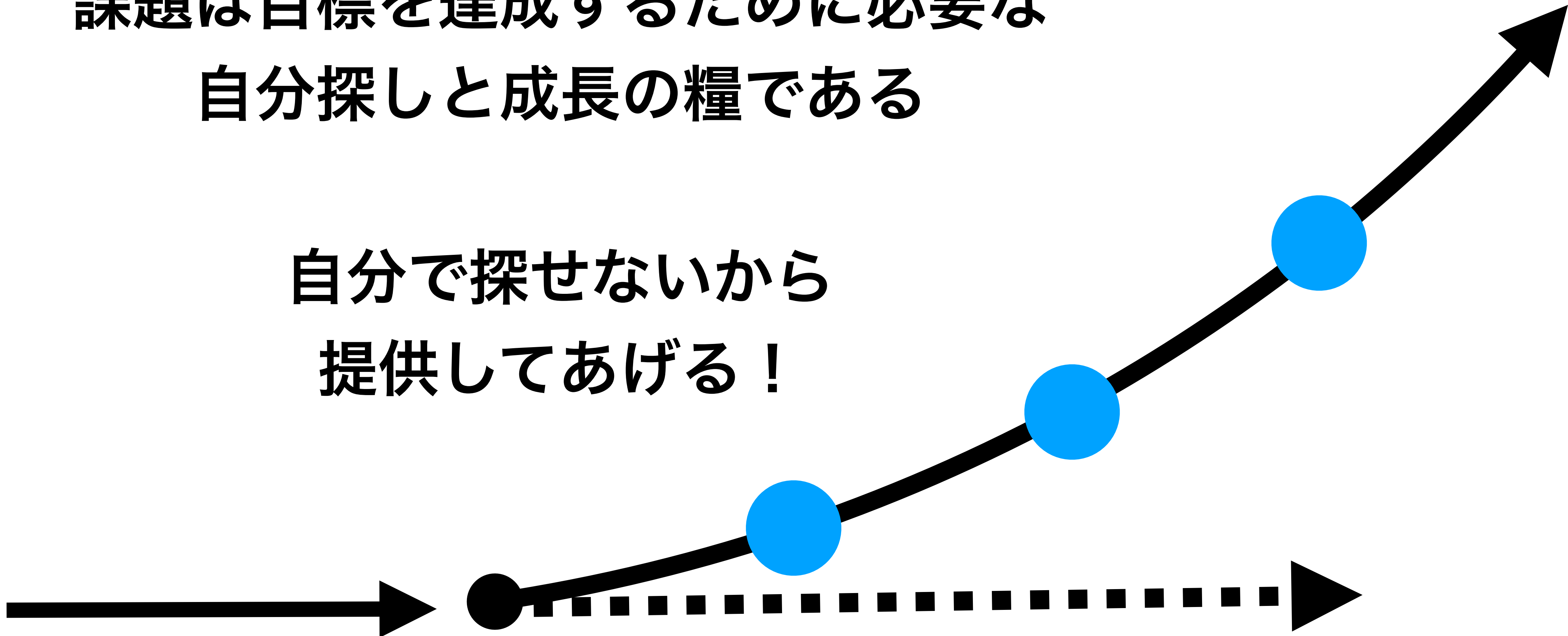
課題は自分で探すもの

セラピストの
ゴールとは？

フルリカバリー

課題は目標を達成するために必要な
自分探しと成長の糧である

自分で探せないから
提供してあげる！



バイザーがはじめること

学生のデマンドをニーズ化した目標を叶えるためにサポートすること

④ルールを教える

バイザーがはじめにすること

学生のデマンドをニーズ化した目標を叶えるためにサポートすること

④ルールを教える

- 30点合格。完璧はセラピストになってから目指せ
- 失敗はOK。失敗は気づきであり、多くの気づきを持って変えること
- 行動時には必ず報告すること。報告の目的は学生を守る事である
- 質問は思いついた時にする。（1から10までわからない事は聞く事）
- 君から多くのことを学ばせてもらうことを伝える

バイザーがはじめるにすること

学生のデマンドをニーズ化した目標を叶えるためにサポートすること

⑤どこまで伝えるのか？

バイザーがはじめるにすること

学生のデマンドをニーズ化した目標を叶えるためにサポートすること

⑤全てを伝える

やってみせ、言ってみせて、**させてみせ**、ほめてやらねば、人は動かじ。



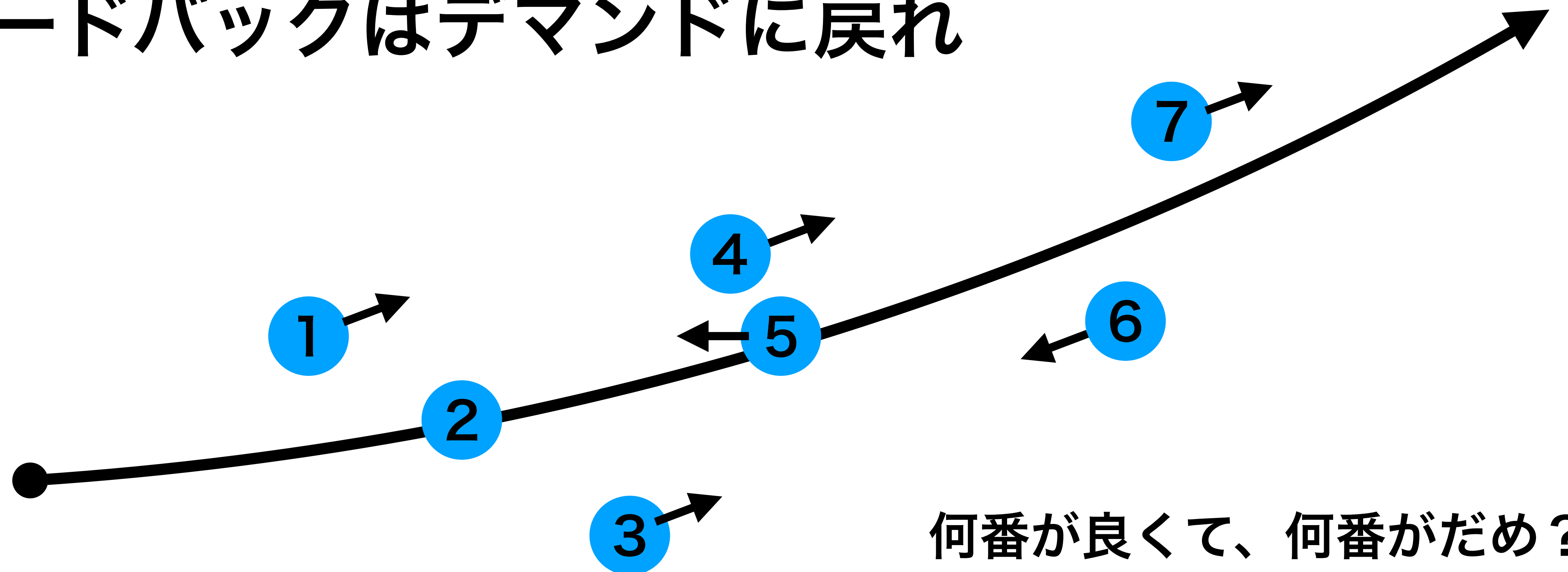
考えていること、目的、方法など**全てを伝える**

ゴールは、**真似できること**

バイザーがはじめるにすること

学生のデマンドをニーズ化した目標を叶えるためにサポートすること

⑥フィードバックはデマンドに戻れ



レベル1のバイザー

学生のデマンドをニーズ化した目標を叶えるためにサポートすること

<レベル1>

- ・ やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、ほめてやらねば、人は動かじ。

<レベル2>

- ・ 話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば、人は育たず。

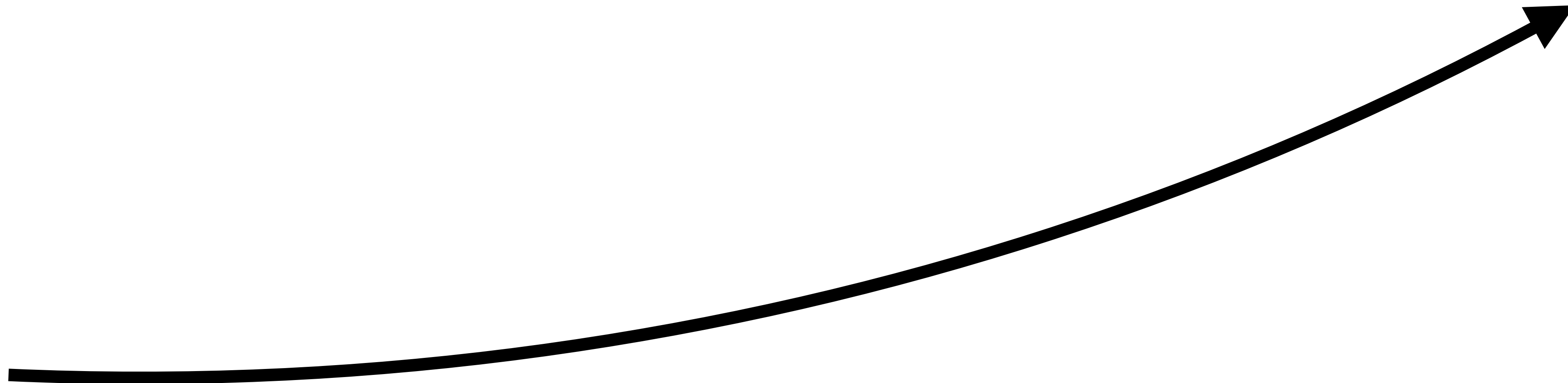
<レベル3>

- ・ やっている、姿を感謝で見守って、信頼せねば、人は実らず。

バイザーの本当の意味

<ゴール>

学生自身に
考えさせる



バイザーの本当の意味

先生みたいなセラピストになりたい

<ゴール>

学生の目標になることが
バイザーの本当の意味である。

学生自身に
考えさせる

どんなセラピストなら目指したい？

➤ 1時間でわかる臨床でしか使えない脳卒中リハビリ

自発的に行動する 後輩の育成方法（後輩指導）

- ① 後輩指導の目的
- ② プリセプターの役割
- ③ 課題の目的と提示の方法
- ④ 自主的に動く後輩を育てる指導方法

BSC college

知識と臨床を繋ぐ
脳外臨床大学校

講師：脳外臨床研究会 会長
作業療法士 山本秀一郎

